

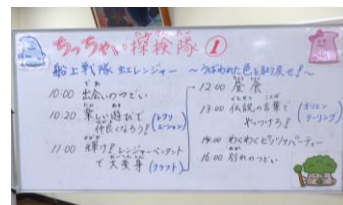


令和3年度「ちっちゃい探検隊①」実施報告書

I 事業の概要

1. 期 日 令和3年6月26日(土) ※日帰り
2. ねらい
 - ・親元を離れ、大自然の中で仲間と生活することを通して、自分で行動する自信をつける。
 - ・班の中で自分の意見を言えたり、友だちの意見を聞いたりすることができる。
 - ・友だちと力を合わせることを楽しいと感じることができる。
3. 参加者数 小学校1～3年生 23名
4. 日 程

| | |
|-------|--------------------------|
| 9:30 | 受付開始 |
| 10:00 | 出合いのつどい |
| 10:20 | 楽しい遊びで仲良くなろう!(レクリエーション) |
| 11:00 | 輝け!レンジャーペンダントで大変身!(クラフト) |
| 12:00 | 昼食 |
| 13:00 | 伝説の言葉でやっつけろ!(オリエンテーリング) |
| 14:00 | わくわくピッツァパーティー(ピザ作り) |
| 16:00 | 別れのつどい |
| 16:15 | 解散 |



II 実施状況

今年度初めてのちっちゃい探検隊は、定員を減らして、日帰りでの実施となった。緊張した面持ちの子どもたちを学生ボランティアが優しく迎え、23名の子どもたちが集合した。

出合いのつどい後、赤レンジャーが登場すると、子どもたちがワクワクする様子を感じられた。最初の活動、楽しい遊びで仲良くなろう!では、緊張しながら自己紹介をする姿が多く見られた。5人のレンジャーが登場し、悪者クロブラックと戦う場面では、「うわー」と驚きの声、「がんばれー」とレンジャーたちを応援する声、などストーリーに引き込まれていく子どもたちの様子を感じられた。

クラフトでは、密集状態は回避しながらも、学生ボランティアが子どもたちに寄り添うことで、スムーズに活動ができ、できあがったペンダントに満足そうな笑顔がたくさん見られた。

昼食時には、デザートにレンジャーからのメッセージがついており、メッセージを読んで、「黄レンジャーからだよ!」などと喜んでいる様子だった。

午後のオリエンテーリングでは、班ごとに4つのミッションにチャレンジした。班から離れてしまう子どもがいても、レンジャーたちが声をかけるなど、学生ボランティアのフォローもあり、どの班も協力してミッションをクリアすることができた。伝説の言葉を集めた子どもたちは、虹レンジャーと一緒にもう一度クロブラックと戦い、やっつけることに成功。みんな歓声を上げ、達成感を感じられる満足そうな表情がたくさん見られた。

最後の活動、わくわくピッツァパーティーでは、レンジャーたちと一緒にトッピングの準備をして、自分がトッピングしたピザを食べ、とてもうれしそうな様子だった。

別れのつどいでは、学生ボランティア代表、それぞれの班の代表1名が感想を発表し、名残惜しい雰囲気となった。学生ボランティア、職員が、保護者・子どもたちを見送り、すべての日程を無事に終えることができた。



Ⅲ 総括

1. 参加者の感想(抜粋)

- ・ 1ぱんのみんななどいろいろなことができたので、たのしかったです。にじレンジャーといっしょにかつどうできたので、うれしかったです。
- ・ ピザをつくったことがたのしかった。あたらしい友だちができました。おひるごはんがおいしかった。みんなだいすき。またきます。
- ・ ヒーローがでてきて、すごかったのしかった。また来年きたいです。
- ・ コロナでいろいろなイベントができなかったけど、このイベントができてよかった。

2. 成果

- ・ 学生ボランティア同士の連携、個に応じた細やかなフォローで、子どもたちの活動がスムーズに進み、とても良かった。
- ・ 企画の内容は、2年前と同じで、学生ボランティアたちが中心となって活動した。限られた時間での準備だったが、子どもたちがストーリーを楽しむことができ、とてもよかった。

2. 課題

- ・ 昼食、オリエンテーリングの時間が計画よりも遅れてしまった。低学年の子どもたちの動きをイメージした、ゆとりのある活動の設定が必要だった。